

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

国際ロータリー第2530地区東北第一分区
**福島南
ロータリークラブ**

事務局/福島市太平町字通8-2 3F・メイファイズ1F2号室 〒980-8151 tel.(024)546-3793 fax(024)545-7878
情報センター/福島市上町4-30 〒980-8101 tel.(024)523-3811(代) fax.(024)523-0375
HPアドレス: http://www.naka.ne.jp/~scu/rotary/index.html

2009年-2010年RIテーマ


会長: 林 克重 幹事: 高橋 和之
会報委員長: 小坂 和也 副委員長: 藤橋 通一郎 委員: 柴田 和美・金子 頼剛・阿部 義行

第10回例会 平成21年9月9日(水) サンパレス福島

■メークアップ/19名 ■修正率/92.54% ■会員/67名 ■出席/43名 ■出席率/64.18%

— 本日のプログラム —

1. 開会点鐘	7. 2007-2008 年度国際親善奨学生のご挨拶
2. ロータリーソング(奉仕の理想)	8. 幹事報告
3. ロータリーの綱領	9. 米山記念奨学会委員会セミナー報告
4. 来訪者紹介と会長挨拶	10. 会員元気スピーチ
5. スマイリング報告	11. 各委員会報告
6. 米山記念奨学金贈呈と帰国報告	12. 閉会点鐘



— 今月・来月のプログラム —

9月23日(水) 法廷休日(秋分の日)	9月30日(水) 新会員歓迎合同夜間例会 18:30~
9月27日(日) 福島南RCゴルフコンペ(民報コース)	10月3日(土) 東北第一分区GSE歓迎晩餐会 18:00~
9月28日(月) 地区クラブ活性化支援・広報委員会(三春町)	10月6日(火) 中澤 剛ガバナー公式訪問 12:30~(エルテイ)

◆ **会長挨拶** ◆ **林 克重** 会長

会津地区大会には37名の参加をいただき、ガバナー年度のために良い準備が出来ると思います。感謝申し上げます。9月4、5、6日第10回日韓親善会議に大橋ガバナーエレクト、廣澤直前会長ご夫妻、黒羽会長エレクト一家で参加してまいりました。個別の国際大会への参加は、初経験で不安もありましたが、新潟空港で尾崎会長、三富さんはじめ会津南RCさん総勢約10名と挨拶をし、日本を後にしました。

今回の大きな収穫は、東京2580地区前年度ガバナー桜井権司さんご夫妻と同席できたことです。大橋さんは早速桜井さんに質問攻めで、私達も引き込まれてしまうほど濃密な時間が過ぎていきました。桜井さんの的確な答えを聞いて、ロータリアンとして素晴らしい人格を持っている方がいると感じ、出会いに感動しました。ガバナーを支えるには、輩出クラブ全会員で行くこと、ガバナーの息を抜ける場所が唯一クラブなのですからと話していたことが印象的でした。ガバナー訪問をチャンスととらえ会員1人1クラブガバナー同行をするという経験が出来ますよ、とアドバイスをいただきました。機会があれば様々なイベントへの参加をお勧めします。

◆ **本日のお客様** ◆
福島中央RC 新妻和雄 様



◆ **お誕生者のお祝い** ◆

本日はお誕生日のプレゼントありがとうございました。阿羅漢の大野です? これからも、1日1日を大切に生きていきたいと思ひます。

大野 順道 会員 (S26.9.8)

◆ **米山記念奨学金贈呈と帰国報告** ◆ **郭 芳** さん

今回の帰国の主な目的は自分の研究の現地調査です。私は高齢者福祉を専攻しているため、山東省寿光市の「老人サービスセンター」(有料老人ホーム)を1週間位調査しました。老人センターの運営から、職員の介護内容、老人の生活現状まで92人に調査票調査を行い、5人の老人には入所の理由、家族との関係、生活に対する満足度などについて聞き取り調査も行いました。学校では理論的なものばかり勉強していたので、今回の事例調査から事実というものがわかり、研究にとって大変有意義でした。

また、夏休みを利用して中国東北地方の瀋陽市(旧満州国)の故宮へ行ったとき、10歳まで瀋陽で育った一人の日本人と出合いました。今、彼の家族は全員日本に住んでいるが、年に一度第二故郷を見に来ないと安心して生活できないと聞き大変感動しました。こういう中国が大好きな日本人と日本が大好きな中国人がたくさんいれば、日中友好交流は永遠に続くことができると思ひます。今年是中国建国60周年記念年です。60年前の貧乏な国から今の

世界経済大国になって、中国人民は偉いです。これからも中国の経済発展とともに、教育も社会保障も進歩してほしいです。2009年、日本も政権が交代になりました。新しい時代を迎えて、二つの国にとって、指導者は誰であっても、両国の友好交流は変わらないと思ひます。私も在日の中国人のひとりとして、日中友好の懸け橋になるために頑張りたいと思ひます。

◆ **2007-2008 年度国際親善奨学生のご挨拶** ◆
熊坂佳代子 さん

私は2007年より2年間、スウェーデンのルンド大学で、環境と持続可能性について学んできました。

スウェーデンは他のスカンジナビア諸国と同様、福祉や環境という政策面で進んでおり、日常生活は民主主義と個人主義の傾向が非常に強く、このような面では日本との違いは大きいと言えるでしょう。平等を重んじるゆえ、社会の階級差が世界で最も低い国の一つです。スウェーデン人は一般的に自分の考えをしっかり持ち、他人と自分の意見が異なるのは当たり前だと考え、対話を通じて自分の意見をはっきりと述べます。また、家族と過ごすプライベートな時間を大変重んじております。逆に、日本と似ている部分は、普段大人しく冷静なことが多いのですが、お酒を飲むととたんに陽気になることです。

ルンド地区のロータリークラブのランチ・ミーティングは40名程のロータリアンが出席していました。皆気さくな方ばかりで、私のホスト・コーディネーターは元大学教授のベングトさんでした。

大学院では、世界26カ国から33人が集い、世界中の青年達と共に学び合う貴重な経験をしました。テーマは環境に重点を置いた「持続可能性」です。持続可能性には「環境」「経済」「社会」という3つの面があり、私達の修士プログラムでは環境の部分に焦点をあてています。とはいえ、世界の全てが繋がっているように、一口に環境といえども、生態系、経済思想、国際環境法、汚染と人体への影響、開発、エネルギー、工業、都市、調査方法、システム思考など非常に幅の広い分野をカバーしました。これまでは理想主義で持続可能性や環境に取り組んできましたが、現実的な問題に効果的に対処するには、問題を構成する要素間の因果関係を長期的な視点で捉え、時間や資源をできるだけ有効に使うことが大切です。そのためには環境問題に非常に大きな影響を及ぼす政治や経済を理解し、うまく活用することが必要となります。どのような問題にでも多角的・長期的な視点で取り組み、科学的な方法で解決法を探すための根本的な力を与えてもらいました。再確認したことは、全ての物事は繋がっているため、生態系を守るといことは、めぐりめぐって人間を、つまり私達自身とその子孫を守るということを意味するということです。そして、問題解決のために重要なのは、現実を知ること、意見の異なる人々と建設的に対話ができること、そして人や自然を敬う心なのではないかと思ひます。

9月中旬より、名古屋大学にて日本人生徒の短期留学を斡旋する職務に就くこととなりました。ロータリー財団への真の恩返しはこれからがスタートです。私自身もさらに社会経験を積み、日々勉強を重ね、世界の平和のために貢献して行きたいと思ひます。

◆ **幹事報告** ◆
①例会終了後第4回理事会開催 ②来週はガバナー補佐訪問です。

◆ **米山記念奨学会委員会セミナー報告** ◆
植木 洋司 委員長

9月5日、郡山にてセミナーがありました。米山記念奨学会の生い立ち、歴史や現状、寄付増進、米山学友会、選考委員会、選考状況等についての講義がありました。

各先輩方の奨学生応援の情熱が伝わり、我々もこの活動を通して奉仕の精神に則り、世界平和を築くべく活動を盛り上げなければと強く感じました。一人でも多くの奨学生を引き受けるためにも、更に寄付金を増して協力するように願ひます。

◆ **会員元気スピーチ** ◆ **橋脇 英行** 会員

私は、非金属スクラップの卸売業務、産業廃棄物処理業務、構築物の清掃管理業務を三本柱として営業しています。世の中の不況のさまざまな影響を受け、わが社も売上が減少し元気無し。

元気が無い時に元気を維持するには、元気を貰うことと目標を持つことです。今回のスピーチをするにあたり、家族・友人・RC&他団体&GOLF関係の大勢の仲間たちから元気を貰っていることに気づきました。

また、私の目標は、趣味の競技GOLFで「日本アマチュア選手権」に出場することです。目標を達成するには仕事!仕事と趣味を両立し、健康で元気な状態を維持することです!

丹治 洋子 会員

私の元気の素はパワフルな子供たちと24時間365日共に過ごすことです。大好きな子供を保育することにより、たくさんの癒しと学びを頂き、さらに経済もつけてもらい毎日感謝の日々を過ごしております。園舎や設備、職場環境も常に改善し、充実しております。

しかし、現在子供は減るばかりです。隣の蓬莱団地でも小学校を統合したり、お年寄りの世帯が増えたりしております。子供がいなければ世の中の経済の活性は絶対に有り得ないと思ひます。次世代の発展の為にも子宝を授かる運動をして、大いに保育園を利用してほしいと思ひます。

子供以外の元気の素も二つ紹介します。ひとつは生き生き体操です。今日動かさなかった所は明日動かし、錆びないボディを維持しましょう。もうひとつは、アルミナ鉱石の入っているブラジル産の遠赤外線製の製品です。よろしければ皆さんもご利用ください。

◆ **スマイリングボックス** ◆

・今日もありがとうございます。	林 克重
・会員元気スピーチの卓話に感謝して。	高橋和之
・元気スピーチで元気をください!	鈴木光一
・年をとったせいか、夏より残暑に参っています。	富田健三郎
スマイル	39,000円 累計 532,000円
財団・米山	40,000円 累計 448,000円

◆ **座右の銘** ◆ **戸冨 清和** 会員

「**採長補短**」 人のふり見て我がふり直せ。
—編集後記— 皆様の熱意ある発表に感動しました。文章を要約しても足りず、文字を小さくさせていただきました。 小坂

